



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 中央自動車工業株式会社

コード番号 8117 URL <http://www.central-auto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 藤井 俊和

TEL 06-6443-5807

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,720	3.3	1,406	△7.3	1,576	△12.9	1,035	△7.9
26年3月期第3四半期	11,347	5.3	1,517	2.0	1,809	2.3	1,124	1.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,176百万円 (△15.1%) 26年3月期第3四半期 1,385百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	57.35	—
26年3月期第3四半期	62.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	20,074	16,772	83.6	929.37
26年3月期	20,549	16,107	78.4	892.45

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 16,772百万円 26年3月期 16,107百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
27年3月期	—	13.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	1.9	2,250	△3.4	2,450	△8.9	1,520	△8.8	84.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	20,020,000 株	26年3月期	20,020,000 株
27年3月期3Q	1,972,891 株	26年3月期	1,971,709 株
27年3月期3Q	18,047,751 株	26年3月期3Q	18,048,977 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、未曾有の金融緩和の下、円安、株高等を背景に企業業績も好調に推移し、雇用環境も大きく改善、個人消費の回復にはやや弱さは見られるものの、全体として緩やかな回復基調を辿りました。

このような景況下、4～12月の国内新車総販売台数は、軽自動車は前年並みを維持したものの、登録車は前年同期比94%弱と消費税以後の反動減の影響が続き、全体では前年同期比で96.6%の約371万台となりました。自動車ディーラー各社ではサービスや中古車部門等によるバリューチェーンの更なる強化と、新車需要の回復に注力されています。

このような環境下、当社グループの国内部門では、異業種を含めた新規得意先の開拓による営業基盤拡充に一段と注力するとともに、開発新商材によるマーケットシェア拡大にも努めました。

海外部門では、今期新たに開設いたしましたジャカルタ及びマニラの駐在員事務所での現地に密着した営業活動に積極的に取り組み、国内同様、営業基盤拡充に努めました。

これにより、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は117億20百万円（前年同期比103%）、営業利益は14億6百万円（同93%）、経常利益は15億76百万円（同87%）、当四半期純利益は10億35百万円（同92%）となり、増収減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

① 総資産合計は200億74百万円と前連結会計年度末に比べて4億75百万円減少しております。

減少の主なもの、受取手形及び売掛金が3億56百万円、有価証券が9億98百万円、のれんが1億64百万円、投資その他の資産のその他が2億29百万円、それぞれ減少いたしました。

増加の主なもの、現金及び預金が4億58百万円、投資有価証券が8億17百万円、それぞれ増加いたしました。

② 負債合計は33億2百万円と前連結会計年度末に比べて11億40百万円減少しております。

減少の主なもの、支払手形及び買掛金が2億30百万円、未払法人税等が6億88百万円、賞与引当金が1億7百万円、固定負債のその他が2億46百万円、それぞれ減少いたしました。

増加の主なもの、短期借入金が1億51百万円増加いたしました。

③ 純資産合計は167億72百万円と前連結会計年度末に比べて6億65百万円増加しております。

増加の主なもの、四半期純利益が10億35百万円、株価の回復に伴いその他有価証券評価差額金が1億40百万円、それぞれ増加いたしました。

減少の主なもの、配当金の支払いにより利益剰余金が4億88百万円減少いたしました。

なお、自己資本比率は、78.4%から83.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の業績予想（平成26年5月12日公表）につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が33百万円増加し、利益剰余金が21百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,216	8,675
受取手形及び売掛金	2,097	1,740
有価証券	1,499	500
商品及び製品	661	650
仕掛品	14	1
原材料及び貯蔵品	18	16
その他	362	419
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	12,868	12,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	755	729
土地	1,395	1,395
その他(純額)	111	77
有形固定資産合計	2,262	2,202
無形固定資産		
のれん	950	785
その他	64	91
無形固定資産合計	1,014	877
投資その他の資産		
投資有価証券	3,502	4,319
その他	901	672
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,403	4,991
固定資産合計	7,680	8,071
資産合計	20,549	20,074
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,558	1,327
短期借入金	-	151
未払法人税等	691	3
賞与引当金	215	107
その他	559	519
流動負債合計	3,025	2,109
固定負債		
退職給付に係る負債	982	1,004
その他	434	188
固定負債合計	1,417	1,192
負債合計	4,442	3,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,184	4,184
利益剰余金	11,110	11,635
自己株式	△695	△696
株主資本合計	15,599	16,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523	664
繰延ヘッジ損益	△0	△3
退職給付に係る調整累計額	△16	△12
その他の包括利益累計額合計	507	648
少数株主持分	-	-
純資産合計	16,107	16,772
負債純資産合計	20,549	20,074

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,347	11,720
売上原価	7,005	7,396
売上総利益	4,342	4,324
販売費及び一般管理費	2,824	2,918
営業利益	1,517	1,406
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	18	22
受取保証料	61	-
受取賃貸料	51	47
持分法による投資利益	98	135
為替差益	54	-
その他	40	42
営業外収益合計	325	248
営業外費用		
支払手数料	10	10
賃貸収入原価	18	17
為替差損	-	24
その他	4	26
営業外費用合計	34	78
経常利益	1,809	1,576
税金等調整前四半期純利益	1,809	1,576
法人税、住民税及び事業税	592	230
法人税等調整額	92	310
法人税等合計	685	541
少数株主損益調整前四半期純利益	1,124	1,035
四半期純利益	1,124	1,035



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,124	1,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	235	112
繰延ヘッジ損益	0	△3
退職給付に係る調整額	-	3
持分法適用会社に対する持分相当額	25	28
その他の包括利益合計	261	141
四半期包括利益	1,385	1,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,385	1,176
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。